

市政記者各位

福岡特区プロジェクト T304

2020年5月13日

福岡市博物館

スタートアップ企業 × 福岡市博物館 おうち DE 楽しめる 3D 福岡市博物館! 開館します

選りすぐった7点の 3D 画像を web 上で公開!!

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践が呼びかけられています。

福岡市博物館では、ご来館いただけてもお楽しみいただける「おうち DE 福岡市博物館！」

(<http://museum.city.fukuoka.jp/topics/ouchi-museum/>)を展開していますが、

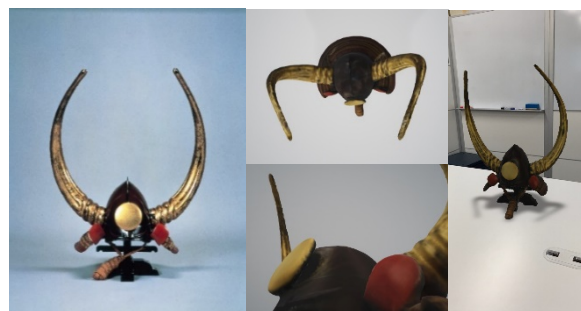
今回は、スタートアップ企業のご協力をえて、博物館が収蔵している資料の 3D 画像を公開します。

自分でぐるぐる回して眺めることも、 拡大縮小も自由自在！

通常の展示では見ることが難しい角度から眺めたり、
ズームインしたりできます。

AR 画像も楽しめる

スマートフォンやタブレットを利用すると、AR 画像も楽しみ、
身の回りに博物館の資料を出現させることも可能！



例えば

左:大水牛脇立兜を

中上:上から見てみる

右:身の回りに出現させてみる

右中下:ズームしてみる

「おうち DE 楽しめる 3D 福岡市博物館！」の所在地はコチラ ↓

福岡市ホーム>観光・魅力・イベント>市関連のイベント・講座など>イベント情報一覧>今週末のおでかけ《ない》情報

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/museum-gakugei/charm/fcm3d.html>

推奨閲覧環境:Google Chrome 最新バージョン, Firefox 最新バージョン,

Safari 最新バージョン ※Internet Explorer 非対応

※お使いの機種, OS バージョン, ブラウザによっては、ご覧いただけない場合があります。



公開する資料 ⇒ 別紙のとおり

今回公開する 3D 画像は、「スチームパンクデジタル株式会社」が社会貢献事業として制作した素材です。

「スチームパンクデジタル株式会社」は、革新的なビジネスにチャレンジするスタートアップを税制面で支援する、福岡市独自の制度「スタートアップ法人減税（市税）」の対象企業に、令和 2 年 2 月に福岡市が指定したスタートアップ企業です。 ⇒別紙参考資料

掲載資料について

福岡市博物館学芸課 松村・太田

住所：福岡市早良区百道浜三丁目 1-1

TEL 092-845-5011 / FAX 092-845-5019

スタートアップ法人減税について

福岡市総務企画局企画調整部 山崎・橋本

住所：福岡市中央区天神一丁目 8-1

TEL 092-711-4866 / FAX 092-733-5582



くろうるしぬりももなりだいすいぎゅうわきたてかぶと
黒漆塗桃形大水牛脇立兜

【重要文化財】

福岡藩の初代藩主・黒田長政(1568～1623)の兜です。兜の両脇の金色の角は、水牛の角をかたどっています。長政の兜として有名な「一の谷兜」とともに、重要文化財に指定されています。

兜の本体、ヘルメットの部分が桃の形ににているので「桃形」(ももなり)兜と呼ばれます。



くろうるしぬりももなりだいすいぎゅうわきたてかぶと
黒漆塗桃形大水牛脇立兜

【重要文化財】

福岡藩の初代藩主・黒田長政(1568～1623)の兜です。兜の両脇の金色の角は、水牛の角をかたどっています。長政の兜として有名な「一の谷兜」とともに、重要文化財に指定されています。

兜の正面に金色の円い飾りがついた大水牛脇立兜と比べると、両脇の角が細く、シャープな印象です。



しゅぬりごうす なりかぶと くろいとおとしご まいどうぐ そく こぐそくつき
朱塗合子形兜・黒系威五枚胴具足 小具足付

大河ドラマ「軍師官兵衛」(2014 年放送)でお馴染み、黒田官兵衛(孝高, 如水 1546～1604)の鎧兜です。官兵衛は、福岡藩の初代藩主・黒田長政(1568～1623)の父です。

兜は朱塗の杯を伏せた形です。

鎧は、官兵衛が使ったものと伝えられていますが、

兜は、三代藩主の光之(官兵衛のひ孫 1628～1707)が作らせたものだということです。



てつさびじ ももなり き めんまえたてかぶと こんいとおとしどうまるぐ そく
鉄錆地桃形鬼面前立兜・紺糸威胴丸具足

福岡藩主だった黒田家の陪臣(ばいしん 家臣の家臣)の家に伝えられた鎧兜です。戦国時代(16 世紀)のものだと考えられます。

兜の上には、鬼瓦をかたどった飾りがついています。鬼瓦は、魔よけとして屋根の棟の両端に掲げられました。魔物を退けるために恐ろしい鬼の顔になっています。戦場で、敵を威嚇し、自らを守る「護符」となってくれることを願ったデザインなのかもしれません。



は か た にんぎょう はつあわせ
博多人形「初 裕」

作者:小島與一(こじま・よいち 1886~1970)

名人と名高い人形師・小島與一がつくった博多人形です。

この作品のモデルになったのは、修業時代の若き日の與一があこがれていた博多芸妓です。與一は彼女を料亭の 2 階に連れ出して、3日間デッサンに打ち込み、この作品を完成させたと伝えられています。この女性・ひろ子は、のちに與一の妻となりました。



そうしちやき ちょうじ ぶ ろ
宗七焼「丁子風炉」

作者:正木宗七(まさき・そうしち)

生薬や香辛料として使われる丁子(グローブ)を加熱して香りを発散させる香炉の一種です。

正木家は、播磨(現・兵庫県)の出身の瓦師で、黒田長政に従って博多にやってきたと伝えられています。本家は代々瓦師でしたが、分家が釉薬をかけない素焼きの焼き物をつくりはじめ、代々「宗七」(そうしち)を名乗って、明治維新の頃まで6代続きました。彼らがつくっていた素焼きの焼き物が「宗七焼」です。



もくぞうとうしょうこんげん ざ ぞう
木造東照権現坐像

江戸時代、現在の西公園(福岡市中央区)にあった東照宮の御神体だった東照権現=徳川家康の木像です。

1652 年に、江戸・寛永寺で開眼、福岡に船で運ばれてきたそうです。明治時代に東照宮が廃されたあと、警固神社(福岡市中央区)に移されました。

この像は、公家の男性の正装である「束帯」という装束を身に着けています。一番上にまとっている黒い袍(ほう)には、よく見ると、徳川家の家紋・三つ葉葵の文様が描かれています。



令和2年2月17日
総務企画局企画調整部

市政記者各位

スタートアップ法人減税（市税）の指定について

福岡市では、革新的なビジネスにチャレンジするスタートアップを税制面で支援する、福岡市独自の制度「スタートアップ法人減税（市税）」を平成29年4月から運用しています。

今回、新たに福岡市指定法人として、下記の企業を指定いたしましたので、お知らせいたします。

この指定により、同社の対象事業に係る法人市民税（法人税割）が全額控除の対象となります。

記

<指定法人の概要>

- ・法人名 スチームパンクデジタル株式会社
- ・代表者 ヒルトン アーロン キース
- ・設立 平成31年4月4日
- ・所在地 福岡市早良区百道浜3-8-33
(福岡システム LSI 総合開発センター)
- ・分野 一定の IoT
- ・特定事業 3Dモデル作成システム及び活用プラットフォームの開発等
- ・指定日 令和2年2月17日

<参考：スタートアップ法人減税（市税）の主な要件>

- ・創業から5年未満の法人であること。(平成25年4月1日以後設立に限る)
- ・国家戦略特区の規制の特例措置等を活用して事業を行っていること。
- ・以下のいずれかの分野で革新的な事業を行う法人であること。

医療

国際

農業

一定の IoT

先進的な IT

<問い合わせ先>

総務企画局 企画調整部 山崎, 因幡
電話:092-711-4958 (内線 1215)